

令和8年度

議員と語る会

# 参加者 募集中!



曾於市議会は意見交換を希望する団体を募集しています。  
皆様のご意見等を今後の議会活動に反映させていただきますので、  
この機会にぜひお申込みください。

- 対象となる団体…
- ①市内に居住・通勤・通学する団体
  - ②市民等により構成される団体や市民グループ
  - ①②を満たす団体で、5名以上で参加できることを条件とします



申込み方法…市のホームページに掲載している次の書類を作成の上、議会事務局へご提出ください。

- 曾於市議会意見交換会開催申込書
- 曾於市議会意見交換会参加者名簿
- その他参考資料（必要に応じて）

詳しくは、  
市のホームページへ！



※議会の定例会（6・9・12・3月）や臨時会の開催状況によっては、お受けすることができません。また、議会側の都合により、日程のご希望に沿えない場合があります。

過去の実績…曾於市消防団、鹿児島県立曾於高等学校、曾於市立岩南小学校

## 議員研修報告

### 鹿児島県市議会議員研修会

■令和8年1月20日（火）

■演題：「人口減少日本で起きること」

講師：ジャーナリスト かわい まさし 河合 雅司 氏



■演題：「職場を元気にする！ “言葉の力”

～スポーツの現場に学ぶペップトークとは？～

講師：一般財団法人日本ペップトーク普及協会代表理事 いわさき よしずみ 岩崎 由純 氏

「人口減少日本で起きること」では、少子高齢化が「静かなる有事」として引き起こす介護離職、空き家増、労働力不足などの危機を年代順に警告し、現状維持を捨て「戦略的に縮む」対策を提示する内容で、ただ人口を増やす努力をするのではなく、減少を前提とした社会への転換を提言されていました。これらの将来予測を理解し、早期に具体的な対策を講じることが重要であると感じました。

「スポーツの現場に学ぶ<sup>\*</sup>ペップトーク」は、岩崎氏がアメリカのスポーツ現場で学んだ「勇気を与える感動のスピーチ」を、自分、家族、仲間に伝えるコミュニケーションスキルとして確立したもので、スポーツ現場だけでなく、家庭・職場・教育現場など、日常のあらゆる場面ですぐに実践できる、シンプルでポジティブな言葉のかけ方を学びました。

※ペップトークとは、スポーツの試合前に監督やコーチが選手を励ますために行う、短く熱い激励スピーチのことです。

